

本書の特色

この本は、中2の冬休み前までの学習内容を中心に構成されたテキストです。標準的な問題を中心に編集しましたので、今までに学習したことがらの基本を身につけるのにぴったりです。

各課の基本構成は最初の1ページ目で重要なポイントをおさえ、2ページ目の確認問題で知識を、3～4ページ目の演習問題で実力を定着させる…という流れになっています。また、1課に1枚の別冊確認テストがついています。各課の理解度チェックに役立ててください。

講習準備テストと総合確認テストは、苦手分野の把握や最後の効果測定に利用することができます。

本書の使い方

- 要点整理…その課でしっかりと身につけたいことがらをまとめてあります。
- 確認問題…要点整理で学習した内容を確認するための問題です。
- 演習問題…前ページで学習した内容をもう一度確認し、応用力をつけるための問題です。ここで完全に自分のものにしてください。
- 総合問題…本書で学習した内容が身についたかどうかを確かめる問題です。全部正解できるようにがんばりましょう。

もくじ

社会中2

1 日本の姿, 世界から見た日本	2
2 九州地方, 中国・四国地方, 近畿地方	6
3 中部地方, 関東地方	10
4 東北地方, 北海道地方, 身近な地域の調査	14
5 ヨーロッパの進出と全国統一, 江戸幕府の成立と発展	18
6 欧米の発展と日本の開国	22
7 明治維新	26
8 日清・日露戦争と日本の産業革命	30
総合問題 ①	34
総合問題 ②	36
記述・作図対策コーナー	38

1 日本の姿, 世界から見た日本

1 日本の姿

- (1) 位置…ユーラシア大陸の東に位置する島国〔海洋国〕。
- (2) 領域…面積約38万km²。(排他的)経済水域が広い。ロシア連邦とは北方領土、韓国とは竹島、中国とは尖閣諸島をめぐる領土問題。
- (3) 標準時と時差…兵庫県明石市を通る東経135度の経線を標準時子午線とする。経度15度ごとに1時間の時差が生じる。日付変更線を西から東へこえるときは日付を1日遅らせる。
- (4) 地域区分…東日本・西日本や7地方区分など。

2 日本の自然環境

- (1) 地形…環太平洋造山帯に属し、国土の約4分の3が山地。川は短く流れは急で、扇状地や三角州をつくる。海岸にはリアス海岸や砂浜海岸。まわりには暖流や寒流が流れ、大陸棚や海溝がある。
- (2) 気候…大部分は温帯。夏は南東、冬は北西から吹く季節風や、海流などの影響を受ける。梅雨や台風の時期に雨が多い。
- (3) 自然災害…地震→津波・土砂くずれ。噴火→火山灰・火砕流。集中豪雨→洪水・土石流。台風→風水害・高潮。北海道や東北地方では冷害、西日本では干ばつ〔干害〕がおりやすい。

3 日本の人口

- (1) 人口の推移…約1億2700万人(2015年)。少子高齢化が進む。
- (2) 人口分布…三大都市圏や地方中枢都市に人口が集中。都市では過密、農山村や離島では過疎の問題がおきている。

4 日本の資源・エネルギー

- (1) 資源・エネルギー…鉱産資源の消費量が多いが、自給率は低く輸入にたよる。石油は中東地域、石炭はオーストラリアから。
- (2) 電力…発電の中心は火力・水力発電。地熱・風力・太陽光などの再生可能エネルギーの開発。原子力は安全性の見直し。

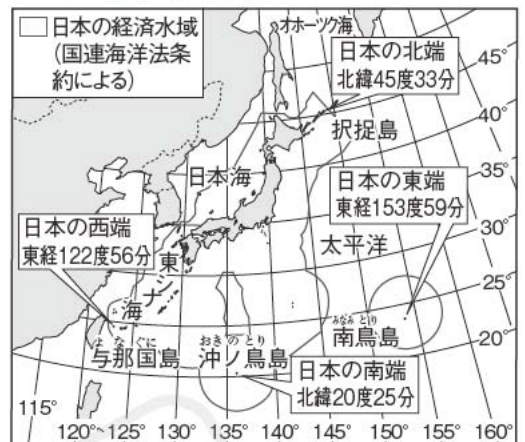
5 日本の産業

- (1) 農業…小規模な兼業農家が多く、高齢化やあとつぎ不足が問題。輸入自由化で外国の安い食料が輸入され、食料自給率が低くなる。
- (2) 林業…国土の約3分の2が森林。輸入木材に押されている。
- (3) 水産業…とる漁業から、育てる漁業への転換が進められている。
- (4) 工業…太平洋ベルトを中心に臨海型の工業地帯・地域が発展。内陸部にも機械工場などが進出。近年、賃金の安いアジアなどに工場が移転し、国内では産業の空洞化が進む。
- (5) 商業・サービス業…労働者の半数以上が第3次産業に従事。

6 世界と日本の結びつき

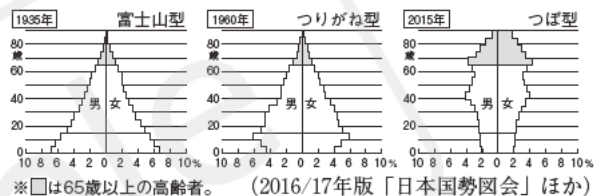
- (1) 交通…小型・高価なものは航空機、重いものは船で輸送される。国内輸送では、自動車輸送が大幅に伸びている。
- (2) 通信…衛星放送、インターネット、携帯電話などが普及。
- (3) 貿易…加工貿易で発展→近年は製品輸入が増える。

▼日本の領域と経済水域



※一部の境界線は関係国と協議中。

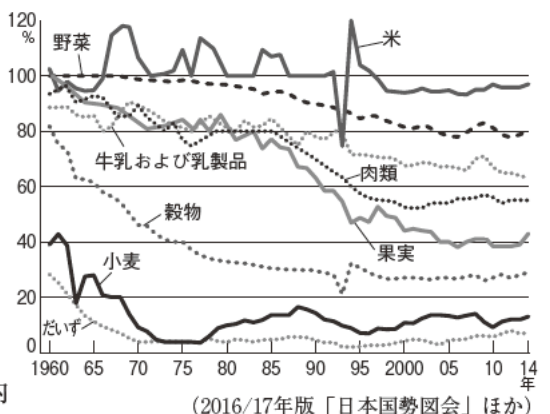
▼日本の人口ピラミッドの変化



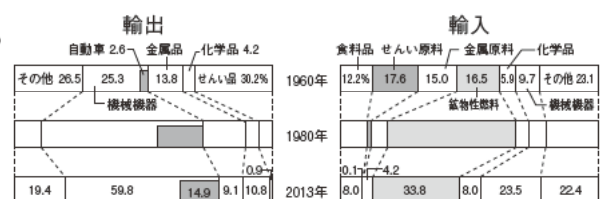
▼日本の発電量の内訳



▼おもな農産物の自給率の移り変わり



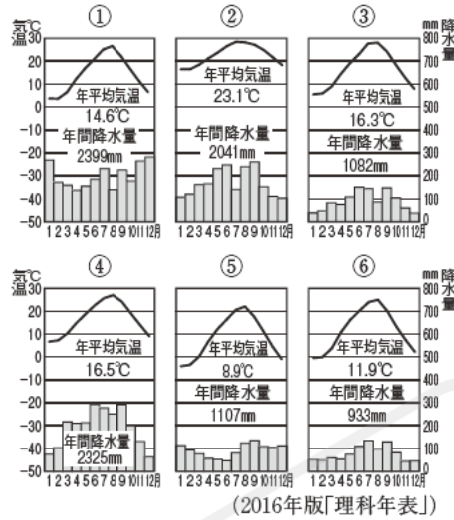
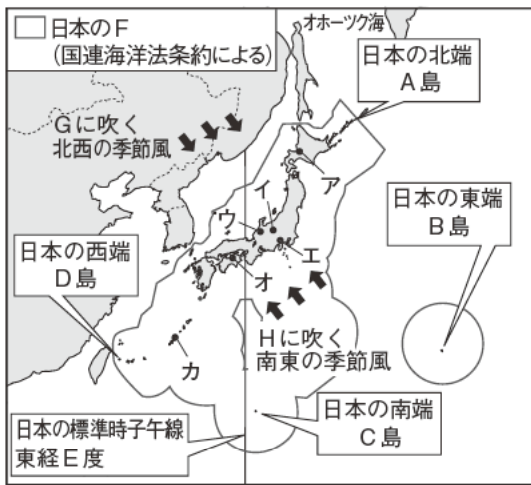
▼日本の貿易品の変化



(経済産業省資料ほか)

確認問題

1 次の地図中のA~Hにあてはまる語句や数字を答えなさい。また、①~⑥のグラフにあてはまる都市を、地図中のア~カから1つずつ選び、記号で答えなさい。



- 1
- A 島
 - B 島
 - C 島
 - D 島
 - E 東経 度
 - F
 - G
 - H
 - ①
 - ②
 - ③
 - ④
 - ⑤
 - ⑥

2 次の()にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 国後島, 色丹島などの島々は(①)とよばれ, 日本固有の領土でありながら, 現在(②)に占拠されている。
- (2) 日本は, 世界に2つある造山帯のうち, ()造山帯に属している。
- (3) 川がつくる地形のうち, 川が山地から平地に出るところに土砂が堆積してできた地形を(①), 河口付近に土砂が堆積してできた地形を(②)という。
- (4) 三陸海岸や若狭湾などに見られる, 出入りの複雑な海岸を()という。
- (5) 日本の大部分は温帯に属し, 6, 7月にかけての(①)の時期と, 8, 9月にかけての(②)の時期に, 降水量が多くなっている。
- (6) 地震の際は, 海岸に近い地域では, ()に気をつけなければならない。
- (7) 北海道では夏の濃霧により, 東北地方では初夏に吹くやませにより, 作物の実りが悪くなる()がおこることがある。
- (8) 南北の山地が季節風をさえぎる瀬戸内地方では, ()がおこりやすいので, 古くからため池がつくられてきた。

- 2
- (1)①
 - ②
 - (2)
 - (3)①
 - ②
 - (4)
 - (5)①
 - ②
 - (6)
 - (7)
 - (8)

3 次の各問いに答えなさい。

- (1) 生まれてくる子どもの数が少なくなる一方, 平均寿命がのび, 人口に占める老年人口の割合が高くなっていくことを何というか。
- (2) 人口が集中しすぎていることを何というか。
- (3) 人口が減りすぎることを何というか。
- (4) 現在日本で最も高い割合を占めている発電方法は何か。
- (5) 農業以外からも収入を得ている農家を何というか。
- (6) 養殖漁業や栽培漁業のことを合わせて何というか。
- (7) 工場がアジアなどに移転したことにより, 国内の産業が衰えることを何というか。
- (8) 原料を輸入し, 製品に加工して輸出する貿易を何というか。

- 3
- (1)
 - (2)
 - (3)
 - (4) 発電
 - (5)
 - (6)
 - (7)
 - (8)

演習問題 A

1 日本の姿・自然環境 次の問いに答えなさい。

- (1) 日本の標準時子午線について、次の①～③に答えよ。
- ① 日本の標準時子午線が通る兵庫県の都市名を答えよ。
- ② 日本と、イギリスのロンドンとの時差は何時間か。
- ③ 日本と、西経75度の経線を標準時の基準とする都市の時差は何時間か。
- ② 次の文中の()にあてはまる語句を、それぞれ答えよ。

「日本の大部分は(①)帯に属し、夏と冬で吹く方向の変わる(②)や、近くを流れる海流の影響を受けている。」

1

(1)	①	市
	②	時間
	③	時間
(2)	①	
	②	

2 日本の人口 次の問いに答えなさい。

- ① 日本の人口は現在(2015年)、およそどれくらいか。次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア 1300万人 イ 1億3000万人 ウ 3億1000万人 エ 13億人

- ② 次の文中の()にあてはまる語句を、それぞれ答えよ。

「日本の人口は、東京・大阪・(①)の三大都市圏や、札幌市・仙台市・広島市・福岡市といった(②)都市に集中している。」

2

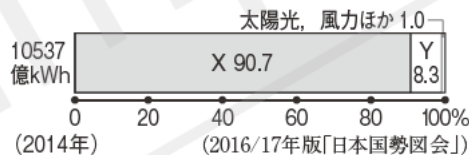
(1)	
(2)	①
	②

3 日本の資源・エネルギー 次の問いに答えなさい。

- ① 日本が石油を最も多く輸入している国を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア オーストラリア イ マレーシア
ウ サウジアラビア エ 中国

- ② 右のグラフのX・Yにあてはまる発電方法の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。



- ア X 火力 Y 水力 イ X 水力 Y 原子力
ウ X 水力 Y 火力 エ X 火力 Y 原子力

3

(1)	
(2)	

4 日本の産業・世界と日本の結びつき 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

日本は鉱産資源が少ないため、原料を輸入して製品を輸出する(①)を行ってきた。そのため工場の多くが、a 千葉県から北九州にかけての海沿いに集中している。近年は、b アジアに工場をつくって生産するようになり、国内では産業の(②)化がおこっている。

現在、日本の労働者の半数以上は、c 商業やサービス業に従事している。商業では、店舗を持たず、世界中のパソコンを結んだ(③)を使った通信販売が伸びている。サービス業では情報サービス業が成長している。

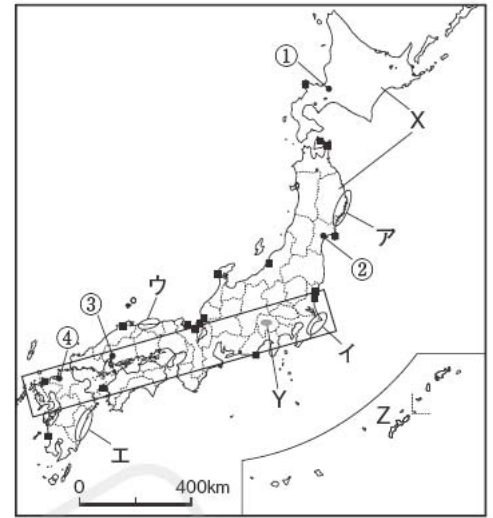
- ① (①)～(③)にあてはまる語句を、それぞれ答えよ。
- ② 下線部 a の地域を何というか。
- ③ 下線部 b のおもな理由を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。
- ア 国内に工業用地がないから。 イ 高い商品が作れるから。
ウ 高い技術をもっているから。 エ 労働者の賃金が安いから。
- ④ 下線部 c を第何次産業というか。

4

(1)	①	
	②	
	③	
(2)		
(3)		
(4)	第	次産業

演習問題 B

1 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。 2・3・4・5



□(1) リアス海岸が見られる地域を、地図中のア～エから1つ選び、記号で答えよ。 []

□(2) 地図中のXの地域では、夏に気温が上がらず、作物の実りが悪くなることもある。このような災害を何というか。 []

□(3) 地図中のYの地域では、右の写真のような地形が見られる。このような地形を何というか。 []



□(4) 地図中のZの地域の気候の特色を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。 []

- ア 一年を通して降水量が少ない。 イ 台風の通り道である。
- ウ 夏と冬の気温差が大きい。 エ 梅雨がない。

□(5) 地図中の①～④の都市は、地方中枢都市である。それぞれの都市名を答えよ。

①[]市 ②[]市 ③[]市 ④[]市

□(6) 地図中の■はどんな発電所の立地場所を示しているか。次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。 []

- ア 地熱発電所 イ 水力発電所 ウ 火力発電所 エ 原子力発電所

□(7) 記述 地図中の□は太平洋ベルトを示している。この地域に工業のさかんな地域が集中している理由を、「原料」、「製品」という語句を用いて簡単に説明せよ。

[]

2 右のグラフを見て、次の問いに答えなさい。

5・6

□(1) グラフI中のA～Dにあてはまる農産物を、次のア～エから1つずつ選び、記号で答えよ。

A[] B[] C[] D[]

- ア だいず イ 肉類 ウ 小麦 エ 米

□(2) 日本の食料自給率は、先進国の中では、高いか、低いかな。

[]

□(3) 日本の食料生産がかかえる問題にあてはまらないものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア 生産者の高齢化が進んでいる。
- イ 生産者のあとつぎが不足している。
- ウ 国産の野菜は外国産より安い。
- エ 農家の規模が小さい。

□(4) グラフII中のE～Gにあてはまる輸送方法を、次のア～ウから1つずつ選び、記号で答えよ。

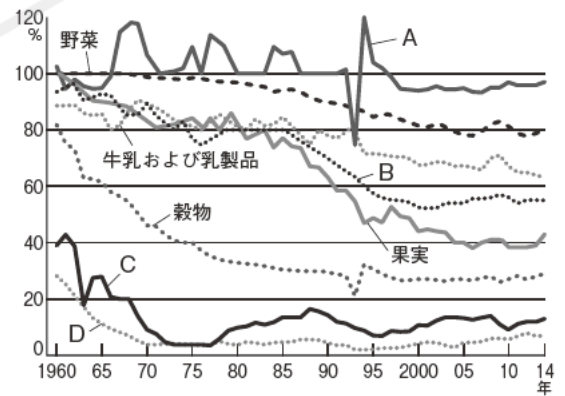
E[] F[] G[]

- ア 鉄道 イ 自動車 ウ 船

□(5) 航空機輸送に適していないものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア ICや電子部品 イ 生鮮食料品
- ウ 石油や石炭 エ 長距離の人の移動

グラフI おもな農産物の自給率の移り変わり



(2016/17年版「日本国勢図会」ほか)

グラフII 国内輸送の内訳の変化

貨物	E	F	G
1960年	45.8%	15.0	39.2
航空	0.0		
2013年	43.7		51.0
航空	0.3		5.0
旅客	F	G	E
1960年	22.8%	75.8	1.1
航空	0.3		
2013年	5.9	64.9	29.0
航空	0.2		

(2016/17年版「日本国勢図会」ほか)